



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日

上場会社名 日本和装ホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2499 URL <https://www.wasou.com/profile/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 吉田 重久
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部长 (氏名) 柴崎 厚志 TEL 03-5843-0097
 配当支払開始予定日 2026年6月11日
 決算補足説明資料作成の有無: 無
 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績（2026年1月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	967	△1.1	△69	—	△80	—	△68	—
2025年12月期第1四半期	977	△1.2	△37	—	△47	—	△52	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 △67百万円 (—%) 2025年12月期第1四半期 △60百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	△7.56	—
2025年12月期第1四半期	△5.77	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	8,559	3,601	42.1
2025年12月期	8,771	3,732	42.6

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 3,601百万円 2025年12月期 3,732百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	3.00	3.00	3.00	7.00	16.00
2026年12月期	3.00				
2026年12月期 (予想)		3.00	3.00	5.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2025年12月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 2円00銭

3. 2026年12月期の連結業績予想（2026年1月1日～2026年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,560	1.6	397	5.8	356	9.7	246	6.4	27.14
	~4,660	~3.9	~447	~19.1	~401	~23.5	~275	~18.9	~30.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年12月期 1 Q	9,134,000株	2025年12月期	9,134,000株
---------------	------------	-----------	------------

② 期末自己株式数

2026年12月期 1 Q	68,400株	2025年12月期	68,400株
---------------	---------	-----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年12月期 1 Q	9,065,600株	2025年12月期 1 Q	9,065,600株
---------------	------------	---------------	------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(重要な後発事象の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間(2026年1月1日～2026年3月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果などにより、企業収益は改善の動きもみられ、景気は緩やかに回復基調で推移いたしました。金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向、さらに中東情勢の影響による物価上昇や景気の下振れリスクがあるなど、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当第1四半期連結累計期間においては、幅広い世代から支持される高い知名度と確かな演技力に加え、凛とした大人の品格と親しみやすさを併せ持つ菅野美穂さんをイメージキャラクターに採用し、積極的なプロモーション活動を行い、教室運営に注力してまいりました。

また、日本和装の着付け教室は、2026年に開講40周年を迎えます。これまでに22万5千人(2025年12月時点)を超える卒業生を輩出し、受講料無料でありながら、しっかり学べるカリキュラムに、早くラクに着られるオリジナル着付けと、初心者の方でも安心して通える体制を築いております。

既存顧客向けのイベントにおいても、「ブリリアンツ地区予選大会」を開催し、取扱金額は前年比約125%と堅調に推移しております。また、1月から2月には、「巡る」をテーマに、映画『国宝』の聖地巡礼をはじめ、「京都のものづくり」「大島紬」「有松絞り」など各産地ツアーを実施いたしました。いずれも希少性の高い体験価値を提供しました。今後も引き続き産地へのツアーを開催し、伝統技術や産地ならではの作品をお客様に実際にご覧いただき、職人の皆さまとの交流も含めて、きもの産地を盛り上げてまいります。

ECサイト「KAERUWA」では、今まで当社グループで取り扱いがなかった洗える着物・帯などのリーズナブルな価格帯の商品、和装小物を取り揃え、販売いたしました。※2026年4月23日付開示「ECサイト「KAERUWA」閉鎖に関するお知らせ」のとおり、経営方針の変更によりECサイト「KAERUWA」を閉鎖することを決定しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は967百万円(前年同四半期比1.1%減)、営業損失は69百万円(前年同四半期は営業損失37百万円)、経常損失は80百万円(前年同四半期は経常損失47百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は68百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失52百万円)となりました。

なお、当社グループは、和服及び和装品の販売仲介を中心としたきもの関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けた記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は8,316百万円となり、前連結会計年度末に比べ221百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が144百万円、割賦売掛金が121百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は243百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円増加いたしました。これは投資その他の資産が14百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、8,559百万円となり、前連結会計年度末に比べ211百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,143百万円となり、前連結会計年度末に比べ474百万円減少いたしました。これは主に契約負債が111百万円増加した一方で、短期借入金が587百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は1,814百万円となり、前連結会計年度末に比べ393百万円増加いたしました。これは長期借入金が393百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、4,958百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は3,601百万円となり、前連結会計年度末に比べ130百万円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失68百万円及び剰余金の配当63百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は42.1%(前連結会計年度末は42.6%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期連結業績予想につきましては、2026年2月13日の「2025年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,510,605	2,366,020
営業未収入金	244,487	204,015
割賦売掛金	5,096,469	4,975,332
棚卸資産	153,457	165,061
その他	565,300	643,472
貸倒引当金	△31,672	△37,057
流動資産合計	8,538,647	8,316,844
固定資産		
有形固定資産	108,456	105,279
無形固定資産	15,526	14,102
投資その他の資産	109,051	123,735
固定資産合計	233,035	243,117
資産合計	8,771,683	8,559,962
負債の部		
流動負債		
営業未払金	43,119	48,976
短期借入金	2,671,742	2,084,517
未払法人税等	35,096	8,601
契約負債	356,446	468,257
営業預り金	30,470	61,681
その他	481,381	471,368
流動負債合計	3,618,256	3,143,403
固定負債		
長期借入金	1,414,820	1,808,817
その他	6,000	6,000
固定負債合計	1,420,820	1,814,817
負債合計	5,039,076	4,958,220
純資産の部		
株主資本		
資本金	478,198	478,198
資本剰余金	292,211	292,211
利益剰余金	2,967,295	2,835,320
自己株式	△22,629	△22,629
株主資本合計	3,715,075	3,583,100
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	565	592
為替換算調整勘定	16,965	18,048
その他の包括利益累計額合計	17,531	18,641
純資産合計	3,732,606	3,601,741
負債純資産合計	8,771,683	8,559,962

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
売上高	977,654	967,258
売上原価	86,407	93,798
売上総利益	891,247	873,459
販売費及び一般管理費	928,737	943,299
営業損失(△)	△37,490	△69,839
営業外収益		
受取利息	1,800	3,335
助成金収入	23	—
為替差益	927	132
その他	468	48
営業外収益合計	3,220	3,516
営業外費用		
支払利息	9,613	11,656
支払手数料	3,156	2,943
その他	48	12
営業外費用合計	12,818	14,612
経常損失(△)	△47,088	△80,935
税金等調整前四半期純損失(△)	△47,088	△80,935
法人税、住民税及び事業税	9,607	4,074
法人税等調整額	△4,381	△16,494
法人税等合計	5,226	△12,420
四半期純損失(△)	△52,314	△68,515
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△52,314	△68,515

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純損失(△)	△52,314	△68,515
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△6,692	1,083
為替換算調整勘定	△1,555	26
その他の包括利益合計	△8,248	1,110
四半期包括利益	△60,563	△67,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,563	△67,405

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	4,871千円	4,783千円

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、和服及び和装品の販売仲介を中心としたきもの関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象の注記)

当社におきまして、悪意ある第三者による虚偽の指示に基づき、資金を流出させる事案が発生いたしました。

当社は、資金流出後まもなく、指示が虚偽であることに気づき、犯罪に巻き込まれた可能性が高いと判断し、直ちに捜査機関に対して被害の届け出を行いました。捜査機関に全面的に協力するとともに、流出した資金の保全・回収手続きに全力を尽くしております。

なお、本事案に伴い発生する損失につきましては、当連結会計年度において特別損失として計上する予定です。

<概要>

損失見込額：50百万円

事案発生日：2026年4月30日